

短期大学のインパクト

—JJCSS2009より—

(1)カレッジチョイスと進路

森 利枝(大学評価・学位授与機構)



発表の構成

1. JJCSSの紹介
 - (1) JJCSSの成り立ち
 - (2) 短期大学を取り巻く状況
 - (3) JJCSS 2009の概要
2. JJCSS 2009に見る短大のインパクト
 - (1) カレッジチョイス
 - (2) 将来への希望



JJCSSの紹介



▶ 1-3

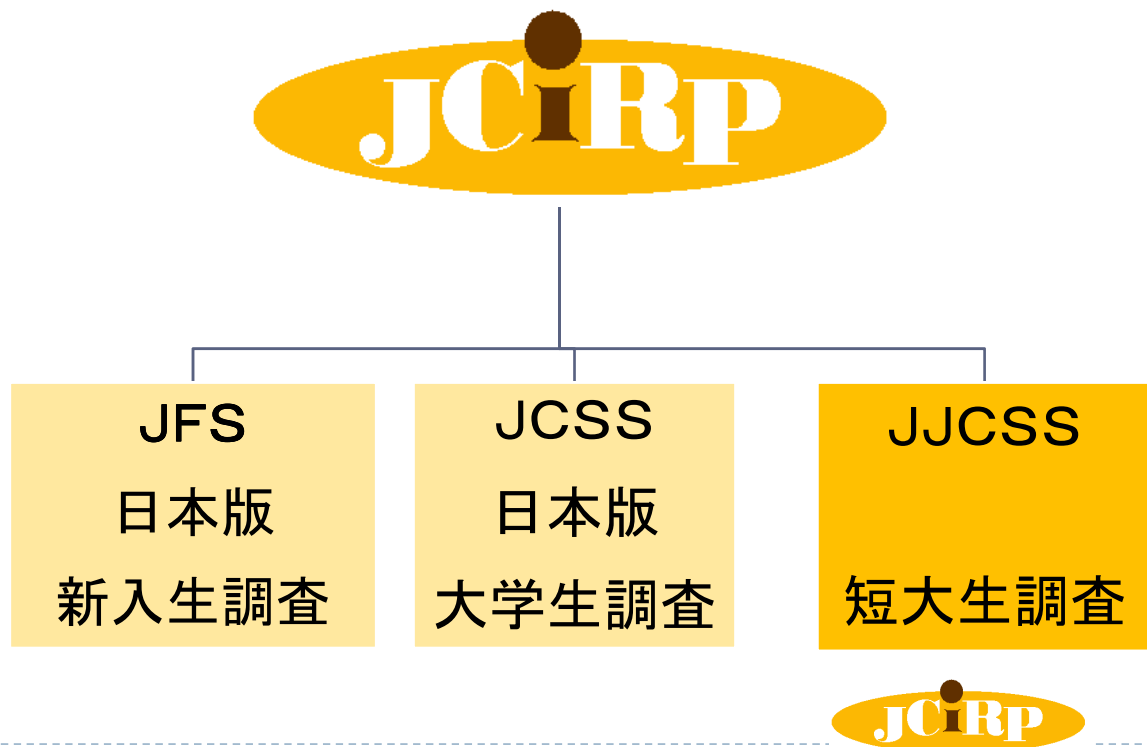
JJCSS (JCIRP短大生調査) の成り立ち

- ▶ JCIRP (Japanese Cooperative Institutional Research Program) とは
 - ▶ 範型はアメリカのCIRP
 - ▶ CIRPは現在UCLAの高等教育研究所が主宰
 - ▶ 日本の学生の生活実態，態度，価値観を調査
 - ▶ 汎大学で実施中
- ▶ JJCSSはJCIRPの中でも特に短期大学の学生を対象に実施
- ▶ 実施に当たっては日本短期大学基準協会とJCIRP研究チームが協同



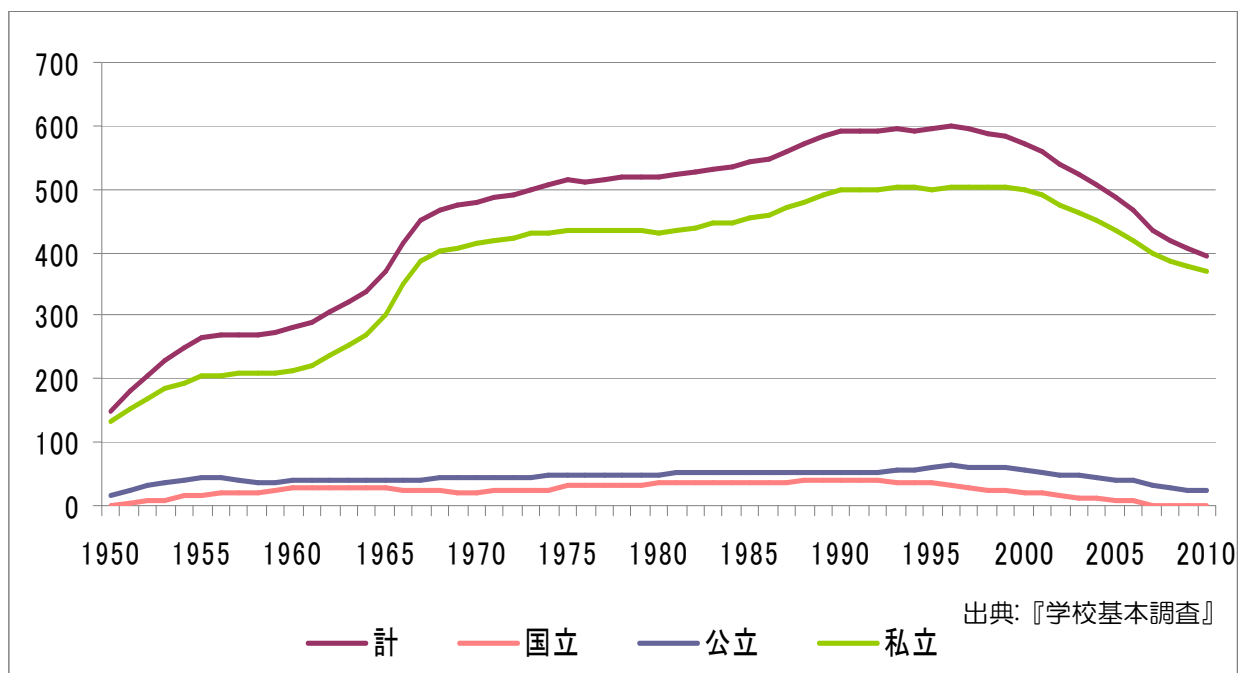
▶ 1-4

JCIRPの構造



▶ 1-5

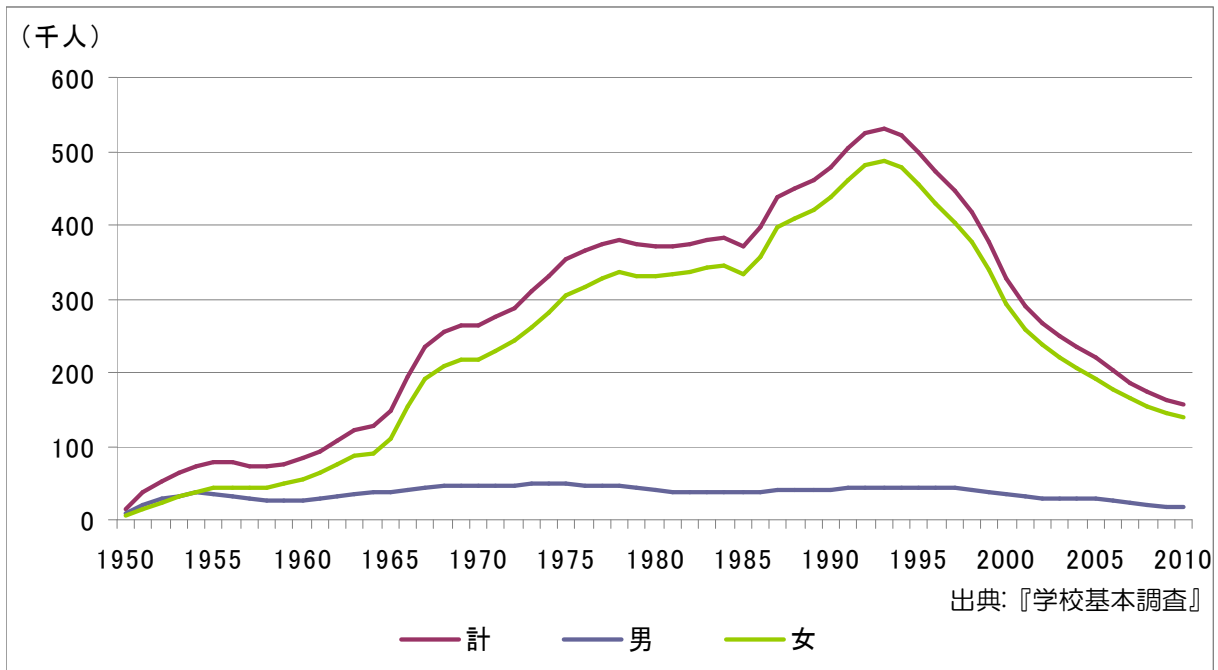
短期大学をとりまく状況（学校数・全国）



▶ 1-6



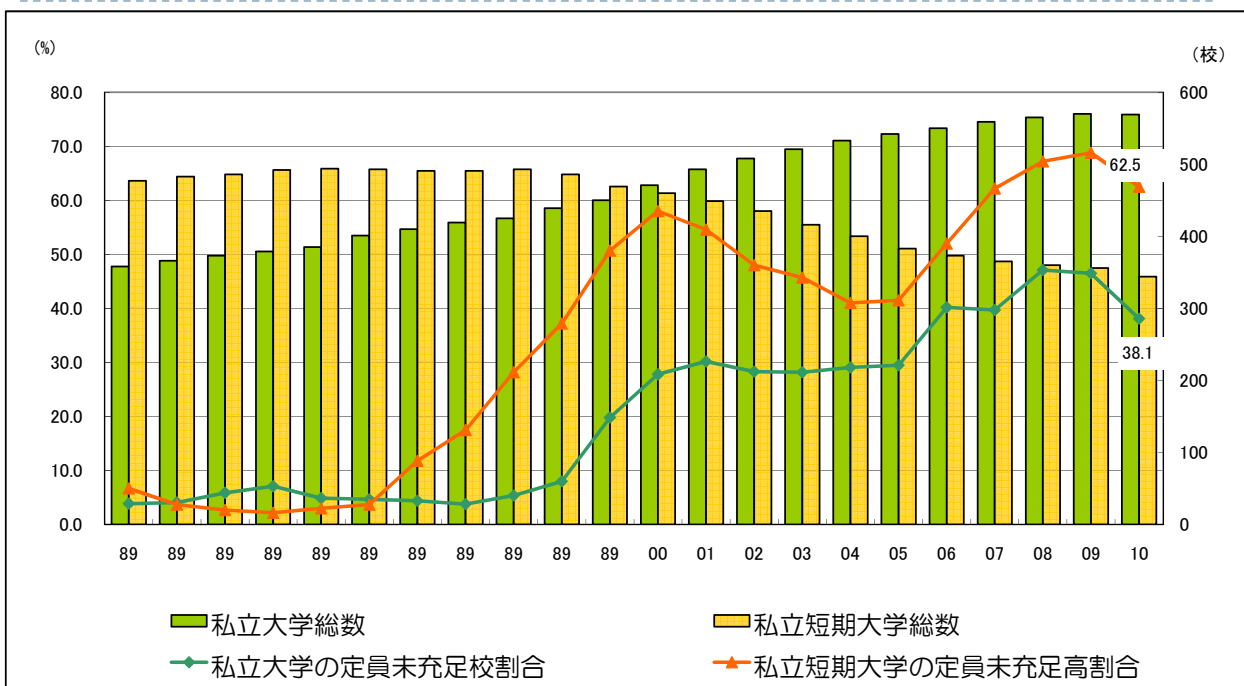
短期大学をとりまく状況（学生数・全国）



▶ 1-7



短期大学をとりまく状況 （私立大学・短大のうち定員未充足校の割合）



出典：日本私学振興・共済事業団



▶ 1-8

JJCSS 2009の概要

- ▶ 多肢選択型の質問紙調査
- ▶ 短大生の学習・個人的生活における価値観，自己評価，時間の使い方，将来への希望など37項目
- ▶ JJCSS 2008に続く第2回の調査実施
 - ▶ 30短大・7,219名から回答（全国の短大生の4.7%：専攻科生を除く）
 - ▶ 6,061名が女子学生（85.3%：全国平均は89.1%）
 - ▶ 回答者の48.9%がファースト・ジェネレーション学生
 - ▶ 回答者の21.5%が何らかの入学試験を経て入学（それ以外の78.5%は指定校推薦・内部進学・公募推薦AO選考などを経て入学）

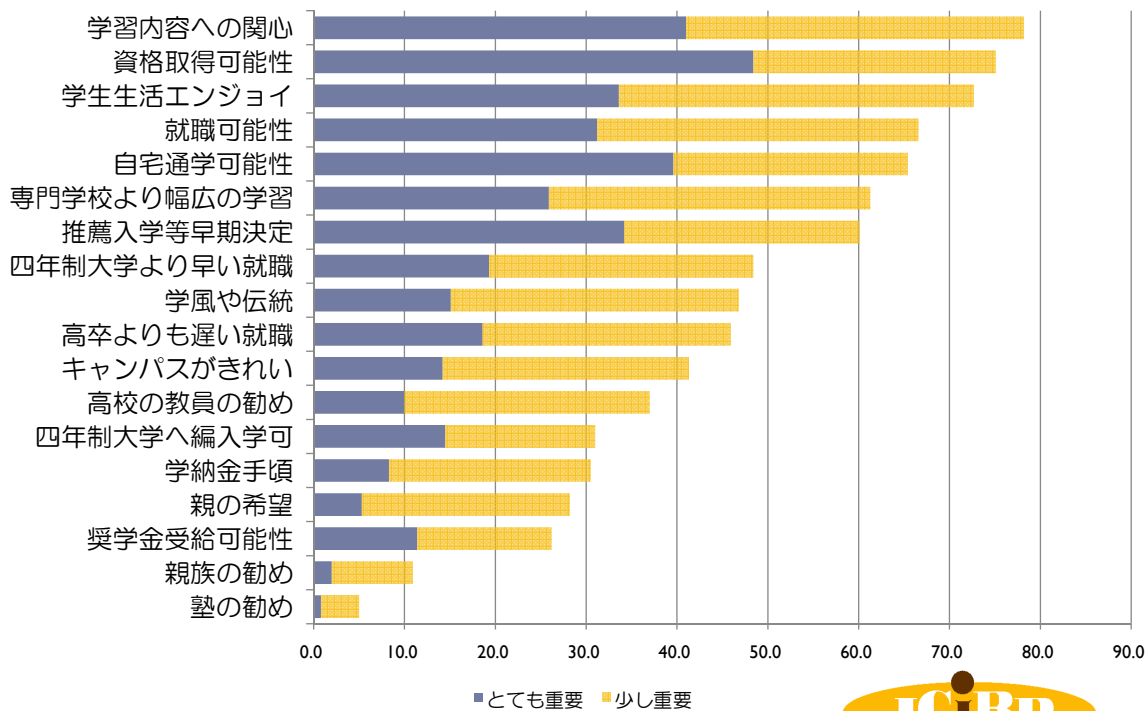


JJCSS2009に見る 短期大学のインパクト





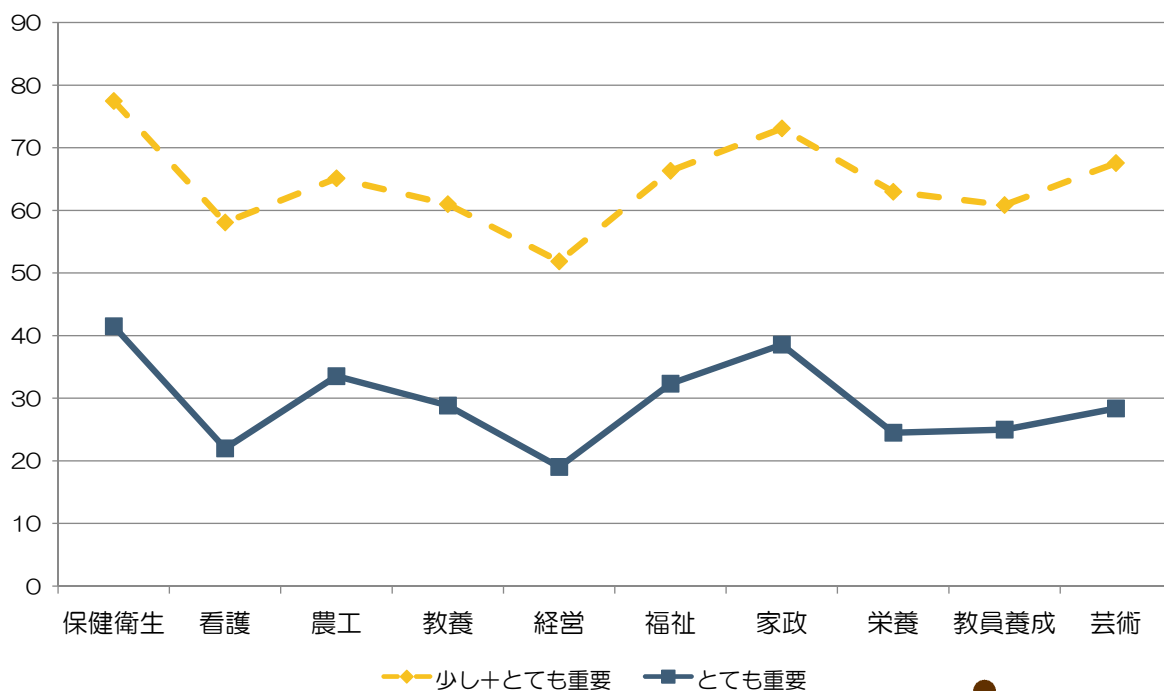
進路選択における重要な動機 (%)



▶ 1-11

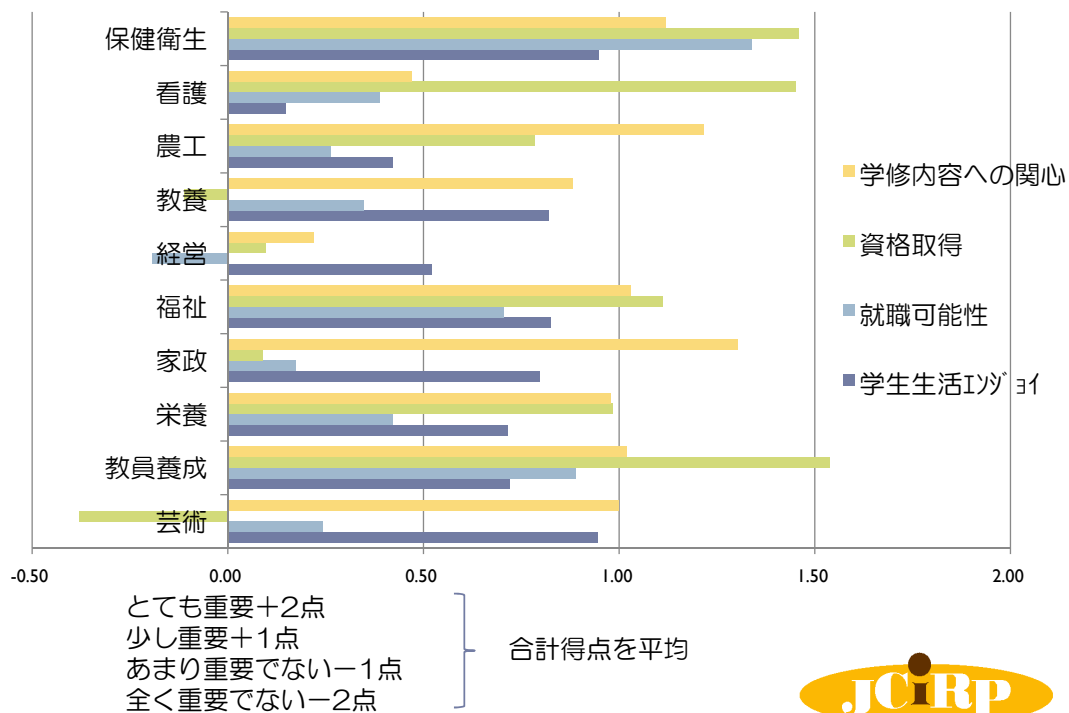


専門学校より幅広い学習を重要と回答 (%)



▶ 1-12

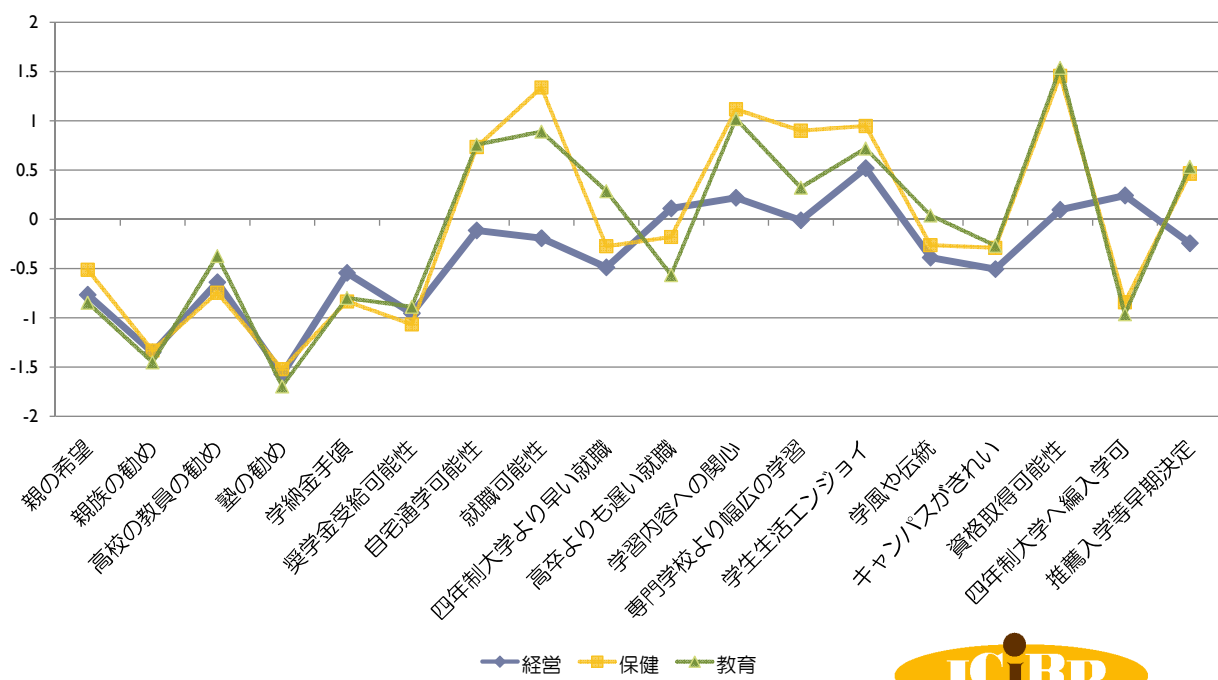
進学動機（平均得点）



▶ 1-13

学納金の手頃さ・四大への編入可能性* ＝経営系専攻学生の進学動機の特徴

*特に本調査の対象に限る



▶ 1-14

将来への希望

- ▶ 最終的に獲得を希望する学歴
 - ▶ 短期大学卒業・・・79.5%
 - ▶ 短期大学専攻科修了・・・8.5%
 - ▶ 大学卒業・大学院修了・・・9.9%



▶ 1-15

典型的職業の志望動向

学科系統	典型的職業	志望者割合(%)		
		学年		
		1年生	2年生	3年生
保健衛生	医療技師・衛生士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	85.3 (N=129)	63.0 (N=124)	83.9 (N=99)
	未定	1.6	8.9	1.0
看護	看護師	81.2 (N=191)	87.9 (N=99)	93.1 (N=87)
	未定	3.1	0.0	0.0
栄養	栄養士・管理栄養士	49.4 (N=528)	36.9 (N=382)	
	未定	14.2	16.5	
教員養成	教員	74.0 (N=1,183)	75.9 (N=1,234)	
	未定	7.4	5.0	

1-16

小括

- ▶ カレッジチョイスにおいては学習内容への関心・資格取得／就職可能性への関心が全体的に高め
- ▶ 学生生活を楽しみたいという動機も同様に強い
- ▶ 自宅からの通学可能性の重要性の高さ：女子85.3%
- ▶ 学科系統による短大生活への期待の差
- ▶ 変動する希望職業の動向
 - ▶ 学年別のキャリアカウンセリングの可能性
 - ▶ 個別短大のミッションごとの解釈の幅
- ▶ JJCSSパネル調査への期待
 - ▶ One-shotからSeriesへ

